

令和3年度 講座実施報告書

概要

講座の名称	“あいとぴあ”さんかくセミナー 第2回 <ワーク・ライフ・バランス>				
講座の目的	コロナ禍は良くも悪くも働き方や生活様式に変化をもたらし、同時に様々な問題も顕在化した。男女共に、仕事と家庭生活・地域活動等との調和を取りながら、個性と能力を発揮して働きつづけるために、社会全体で取り組む必要がある「ワーク・ライフ・バランス」について、男性学やジェンダーの視点から考え方やその方法を学ぶ講座を開催する。				
募集対象	長野県在住・在勤、在学の方				
定員人数	・オンライン 40名 ・パブリックビューイング会場 “あいとぴあ” 20名 東御市会場 60名、 中川村会場、豊丘村会場 各 30名	申込 人数	・オンライン 25 接続 36名 ・パブリックビューイング あいとぴあ 3 東御 8、中川 8、豊丘 6	当日 参加 人数	・オンライン 27 接続 34名 ・パブリックビューイング 全会場開催中止
申込方法	電子メール、電話、窓口				
託児	0名				
回数	1回				
開催場所	・オンライン (Zoom) ・パブリックビューイング会場 (“あいとぴあ” 東御市、中川村、豊丘村)				
開催内容	日時	内容	講師		
	8月21日 (土) 13:30~15:00	講義 女性と男性のワーク・ライフ・バランス —ジェンダー平等社会の実現を目指して—	多賀太さん 関西大学文学部教授、(一社)ホワイトリ ボンキャンペーンジャパン共同代表		
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーク・ライフ・バランスとジェンダー平等の関係、働き方改革の必要性を改めて実感しました。 ・テーマに対して、網羅的にわかりやすく説明していただいてよい内容でした。 ・女性の管理職問題だけでなく、男性視点からの切り口で色々知ることができた。多様な人が意思決定場面にいることは、大事なのだなと思いました。 				



多賀講師

